

## (2) 中学校における確かな成長を促す職場体験活動の推進 生徒が伸びる職場体験活動を！ 3年間を見通した事前学習・事後学習の工夫・充実

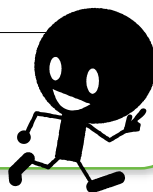
はじめに

キャリア教育の効果的な導入のために、  
小学校での取組を把握しよう！

■ 校区の小学校からの情報収集、1年生からの聞き取りなど

小学校での活動例

- 1/2成人式を開こう ～大人になるっていいね～ <4年>
- 写真展から社会をのぞこう ～仕事の意味を探ろう～ <5年>
- マイグッドライフ ～夢や希望をもち、努力すること～ <6年>



### 事前学習 例) 中学校1年生

将来の夢や職業、働くことなど、自分の生き方について考える

取組内容例

- 自分の生き方を考えよう
  - ・職業レディネステストなどを通した自己の興味・関心の理解の深化
  - ・職業人講話(保護者や地域の人々)
- 職業について考えよう
  - ・職業調べ
  - ・家族に「働くこと」についてインタビュー

#### Point

具体的な活動を通して、身近な人々の職業や生き方に触れ、自分の将来や仕事を考えることができるようにすることが重要です。

### 直前の指導 例) 中学校2年生

職場体験活動のねらいを理解し、自分の課題を明らかにする

取組内容例

- これまでの学習の振り返りと体験活動のねらいの確認
- 体験内容の調査、事前訪問
- 体験先への連絡や説明会によるねらいの共有
- マナーや緊急対応等に関する確認
- 体験のまとめ方・事後学習の準備

#### Point

ねらいや課題を十分に理解させることが大切です。

生徒個々の興味・関心と職場での体験内容等を踏まえ、教師が判断し、体験先を決定するのが適当でしょう。

### 職場体験活動 例) 中学校2年生

保護者や体験先と連携し、生徒

仕事内容例(販売業)と生徒の変容

緊張の  
1日目

- あいさつ、自己紹介、社内見学
- 緊張、不安、意欲

仕事を覚える  
2日目

- 品出し、清掃、接客、レジ袋詰め
- 仕事の流れが分かる
- 周囲の大人の立場等が理解できる

仕事に慣れる  
3日目

- ポップの作成、販売、店内放送
- 分からないことが聞けるようになる
- 自分から進んで行動し、役割を果たすことができる

創意工夫の  
4日目

- つまずき、失敗、新たな発見

感動の  
5日目

- 体験先の思いを踏まえた主体的な活動
- 自分や大人を客観的に見つめる
- 達成感を感じる

### 充実した職場体験活動のために

職場体験活動を一過性のイベントにすることなく、また、あいさつ・マナー講習、発表会等の直前の指導・直後の指導にとどまらず、将来の夢や職業、働くことなど、自分の生き方

### 職場体験活動の 成果

体験を通して、私は仕事が丁寧なことに自信を持ちました。反面、行動が遅いということも分かり、今後少しずつ直していきたいと思います。いつかは医療関係の仕事に就きたいと思いました。(体験先:病院)

自己理解の深まり

あいさつや返事は人と人のつながりの始まりです。大型スーパーでの職場体験で、ぼくは、特にあいさつや人の立場に立って考えることの大切さを学ぶことができました。(体験先:量販店)

人間関係の深まり

職場で働く人たちの真剣さを見て、「すごい」「かっこいい」と思いました。相手に役立つ、自分に納めできる品物作りにひたむきに取り組む生き方に感激しました。(体験先:手作り家具製造所)

生活環境への  
肯定的な認識の深まり